



市民憲章 わたくしち八尾市民は 1. 若い力をそだてましよう。1. あなたが心でまじわりましよう。1. みどりのまちをつくりましよう。1. 文化財をたいせつにましよう。1. 働くよろこびにましよう。

市の動き

住みよい明るい町づくりのために

● 総合基本計画第2期実施計画がまとまりました ●

〈昭和46年から50年まで〉

緑と太陽と空間のあるまちづくり、住みよく働きよく憩いのあるまちづくり、を目ざして、昭和41年に、八尾市20年の計「総合基本計画」がつけられました。

この基本計画をひとつひとつ実現し

てゆくために第1期実施計画（昭和41度～45年）がたてられましたが、このほど計画のあらましを達成し、あらたに第2期実施計画（昭和46～50年）ができあがりました。



工事が始まっているもの

〈都市計画〉

- ・街路整備（近鉄西側線、亀井、八尾停車場線、神宮寺法善寺線、久宝寺太田線、安中教興寺線など）
- ・平野川、恩智川、楠根川の改修工事
- ・近鉄八尾駅前区画整理 45年～50年＝
- ・曙川区画整理 44年～48年＝

〈産業〉

- ・流通加工センター（若林、川辺地区）45年～49年＝

〈生活環境〉

- ・上水道第4次拡張事業（受水池、配水池、送水ポンプなど）46年～50年＝
- ・下水道工事（久宝園、久宝寺、竹淵排水区等472㌔に下水管布設）46年～50年＝

〈教育〉

- ・中学校新築（上之島）
- ・幼稚園開設（東山本）

これから着工するもの

〈都市計画〉

- ・街路整備（大阪柏原線、八尾中央線、安中山ノ井線など）
- ・高安山自然公園（府民の森53㌔、高安山公園30㌔）
- ・南小阪合等区画整理

〈生活環境〉

- ・清浄庁舎増築
- ・公害研究機関の誘致
- ・ごみ終末処分地の確保
- ・消防署、消防出張所の新設

〈福祉〉

- ・総合福祉センター
- ・保育所増設
- ・児童遊園（10ヵ所程度）46年～50年＝
- ・ちびっこ広場（15ヵ所程度）46年～50年＝
- ・労働会館分館増築（鉄筋コンクリート4階建て）

〈教育〉

- ・小学校新設（仮称第2山本、仮称第2南山本、仮称第2竜華、仮称第2用和、仮称第2南高安）
- ・中学校新設（仮称第2曙川）南高安中学校移転新築
- ・幼稚園開設（仮称第2竜華、仮称第2山本、仮称第2用和）
- ・屋内運動場設置
八尾小、北高安小、北山本小、長池小、東山本、南高安小（南高小体育館の転用）曙川中

▽公園 16カ所の都市公園や、家族連れのにこいにの広場、高安山自然公園（府民の森53㌔、高安山公園30㌔）の計画もすすめられています。

▽区画整理 道路や河川を整備して、ととのった街路づくりをすることを区画整理事業といいますが、現在のところ曙川地区で本格的な区画整理事業がおこなわれています。

近鉄尾駅前には45年度から着手されていますが、市街化の波がおしよせている南小阪合地区などについても区画整理を検討する予定です。

▽流通加工センター 若林・川辺地区に流通加工センター（480,000㎡）を建設し、公害を出さない機械金属、家具建て具、プラスチック、印刷などの企業を誘致していく予定です。

この事業は48年度末完成の予定で、総工費122億円を見込んでいます。

▽水道 文化生活的パラメーターといわれる水道の需要量は年々ふえる一方です。

本市では、46年度から第4次拡張事業が始まっています。

この事業が完成すると標高90m（神立地区は130m以上）の地区以外の全市域に給水できるようになり、1日最大水量も10万9千トン（現在9万4千トン）にアップされます。

▽下水道 市では44年に全市の排水状態を調べ、10年計画で八尾排水区（231㌔）久宝園排水区（31㌔）久宝寺排水区（259㌔）竹淵排水区（66㌔）小阪合排水区（386㌔）の下水事業をすすめることにしました。

このうち八尾排水区は47年3月には、排水区全域が完成することになっています。

また、実施計画期間中には、久宝園、久宝寺、竹淵の各排水区と新家排水区の一部、計472ヘクタールの工事がおこなわれ、下水幹線や、ポンプ場建設計画もすすめられています。

▽街路・道路 八尾中央線、大阪柏原線、神宮寺法善寺線、安中教興寺線、若林沼線等の幹線道路の部分整備をはじめ、近鉄東側線・南側線など、主要道路を整備します。

▽総合福祉センター 鉄筋コンクリート建て、延べ8千8百平方mの大きさで、総合的な福祉施設センターとして計画がすすめられます。

▽ちびっこ広場・児童遊園 現在、ちびっこ広場は24ヵ所、児童遊園は29ヵ所ありますが、昭和50年には児童遊園39ヵ所、ちびっこ広場39ヵ所を目標に毎年2～3ヵ所を建設することになっています。

▽学校 学校関係では、児童、生徒の急増が見込まれる地区に、次のような新設予定があります。

☆小学校＝5校（第2山本、第2南山本、第2竜華、第2用和、第2南高安 いずれも仮称）

☆中学校＝3校（上之島、仮称第2曙川、南高安）ただし南高安は移転新築

☆幼稚園＝4園（東山本、仮称第2竜華、仮称第2山本、仮称第2用和）

また、校舎園舎の増改築や屋内運動場の建設なども予定されています。

市の行事

8/11 (水)	★家児 ★結婚	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 竜華小 ★国保「海の家」 三重県鼓ヶ浦海水浴場
12 (木)	★青少 ★婦人スポーツ教室 (バレーボール) 13.30~16.00 教育センター	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 山本小 ★BCG接種 9.15~11.00 八尾保健所 ★国保「海の家」 三重県鼓ヶ浦海水浴場
13 (金)	★家児 ★身障 ★3歳児の健康診査 (43年2月生まれの子供) 13.30~15.00 八尾保健所	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 中高安小、南高安小 ★国保の「海の家」 三重県鼓ヶ浦海水浴場
14 (土)		
15 (日)	★終戦記念日 ★近畿交通安全デー	★市長旗・連盟旗争奪軟式野球大会 8.00~ 山本球場ほか
16 (月)	★心配	★第23回八尾市少年防犯野球大会 (21日まで) 8.00~ 山本球場
17 (火)	★家児 ★交通 ★青少 ★ボクとママの体操教室 13.30~16.00 教育センター ★出張献血 10.00~15.00 市立病院	★不用犬の受付 9.00~15.00 八尾保健所 ★大阪府総合体育大会出場選手決闘式 7.00~ 教育センター
18 (水)	★家児 ★人権 ★行政	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 安中小、安中隣保館
19 (木)	★法律 ★青少 ★婦人スポーツ教室 (バレーボール) 13.30~16.00 教育センター	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 用和小
20 (金)	★家児 ★身障 ★府の巡回交通相談 10.00~16.00 市民相談室 ★3歳児の健康診査 (43年2月生まれの子供) 13.30~15.00 八尾保健所	★日本脳炎の予防接種 (2回目) 13.30~15.00 八尾小
21 (土)		
22 (日)	★市長旗・連盟旗争奪軟式野球大会 8.00~ 山本球場ほか ★第20回大阪府青年大会 9.00~ 板方工学院高校ほか	
23 (月)	★心配 ★民謡講習会 18.00~20.30 教育センター	
24 (火)	★地蔵盆 ★家児 ★交通 ★青少 ★ボクとママの体操教室 13.30~16.00 教育センター ★不用犬の受付 9.00~15.00 八尾保健所	★ツベルクリンの接種 9.15~11.00 八尾保健所
25 (水)	★家児 ★結婚 ★市・府民税第2期納期限	

★みなさんの近くで起こった善意・善行・伝統的行事などがありましたら市広報係まで (TEL.91-3881)



「割安な夜間ダイヤル通話」

ダイヤル市外通話も 60km以上の地域は、1夜8時から自動的に夜間割引になります。このダイヤル市外通話は 100番通話より割安になります。たとえば、大阪から東京へ夜間割引通話した場合、1分20秒で100番通話は183円、ダイヤル通話は84円と割安です。100番通話は、夜間割引となる午後8時から10時ごろまでは、たいへん混雑しますので割安なダイヤル通話の夜間割引をご利用ください。



「パートタイマーあっせん」

このほど八尾商工会議所内に、パートタイマーあっせんコーナーが設けられました。このあっせんコーナーは、市内の各事業所から求人申し込みをうけ、広い範囲から便利で働きやすい職場を家庭の婦人にあっせんするものです。就職をご希望の方は、お気軽に八尾商工会議所 (市役所の筋向い) あっせんコーナーをご利用ください。



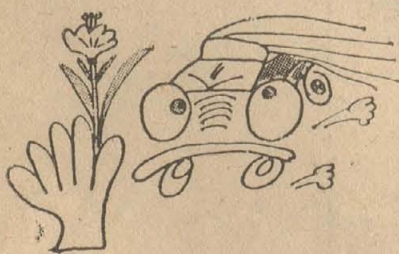
人の動き 46年6月末日現在

人口総数	227,955 (+524)
男	114,985 (+244)
女	112,970 (+280)
世帯数	69,495 (+145)
() 内は前月からの増減	

●民謡講習会の日程を一部変更します
8月16日 (月)、教育センターで行なう予定の民謡講習会は、当日がお盆にあたるため8月23日 (月) 午後6時から8時30分までに変更します。

●身障 = 身体障害者相談 ●心配 = 心配ごと相談 ●結婚 = 結婚相談 いずれも13時~16時 福祉会館で ●家児 = 家庭児童相談 10時~16時 福祉会館で ●青少 = 青少年愛護相談 9時~17時 教育センターで ●交通 = 交通相談 ●法律 = 法律相談 ●行政 = 行政相談 いずれも13時~16時 市民相談室で ●人権 = 人権相談 14~16時 人権擁護委員会室で

●万が一にそなえ交通災害共済に加入しましょう



人と車の渦、まさに交通戦争時代。毎日のように交通事故が起きて、本当に気が休まる時がありません。あなたに事故にあわないという保証はどこにもないのです。万が一の場合に備えて、あなたも交通災害共済に加入しましょう。

《交通災害共済》

- ★市民ならだれでも加入できます
- ★掛け金が安く、1人年額400円です
- ★契約の手続きが簡単です

★支払いの手続きも簡単で、不幸に被災されたときは、早く支払われます。(この共済は1年間効力を持ちますが、この期間中に市外に転出されても有効です)

- ★加入の申し込み=申し込みは、共済契約申込書に共済金を添えて次のところに申し込んでください
- ★お近くの自治振興委員さん
- ★市役所市民相談室かよりの各出張所 (申込用紙も用意してあります)

お知らせ

●消費生活のこと

電 91-3881 内線 237

■消費生活リーダー養成講座の受講生を募集しています

消費生活に新しい感覚をおり込み、消費者生活の合理化を促進するため9月から「消費生活リーダー養成講座」を開きますが、その受講生を募集しています。

- ☆募集人員 50名
- ☆受講期間 9月3日～11月12日の毎週金曜日 午後1時～4時
- ☆受講場所 東大阪市中央公民館（東大阪）

市永和2-4)



☆資格 20才以上で消費生活問題に熱意をもち、受講終了後も引き続き主催者の消費者啓蒙活動に参加できる人

☆申し込み 8月21日まで 市産業課へ

●納税のこと

電 91-3881 内線 227

■こん月25日は府・市民税第2期分の納期限です

府・市民税第2期分の納期限は、こん月25日です。

こん月も、つぎの日程で移動窓口が各地区に駐車し、納税事務を取り扱いますので、隣り近所、お問い合わせのうえ、ご利用ください。

19日(木) ○八尾デパート前 △高安ストア一前 △高安市場前 20日(金) ○渡川神社前 △日ノ出市場前 △D・Mストア一前

21日(土) 南陽温泉前 23日(月) ○下竹淵橋横 △八尾センター前 △山本中央市場前



時間は、○印については午前10時から正午まで、△印については午後2時から4時まで、印のないものについては午前9時30分から11時までです。

●人事のこと

電 91-3881 内線235 (年金) 電 22-1661 (水道局)

■国民年金徴収員を募集しています

市民課では、国民年金徴収員を次のとおり募集しています。

- ☆資格 市内に住む20歳以上の女性で自転車に乗れる人

- ☆収入 月平均 4万円～4万5千円
- ☆採用人員 若干名
- ☆応募 8月20日までに履歴書を添えて市民課年金係まで申し込みください。

■水道局では委託検針員を募集しています

水道局では、委託検針制度拡充のため、委託検針員を募集しています。

☆資格 自転車に乗れる市内または市近隣に在住する健康な人で、身元保証人2人をたてられる人

☆収入 ▷専業の場合 月額5万円以上
▷副業の場合 点検1件につき18円程度 (受持ち件数は1,000件以上ご希望に応じます)

- ☆募集人員 若干名
- ☆申し込み 日曜、祝日を除く毎日、8時45分から17時まで水道局総務課人事係で受け付けていますので、自筆履歴書、戸籍謄本、証明書用写真2枚を添えて申し込みください。

●職員のこと

電 91-3881 内線 213

■昭和46年度の定期人事異動がありました

人事刷新をはかるため次のような異動がありましたのでよろしくお願ひします。

- 【部長級】
▷企画財政部長 福高孝 ▷民生部長 岡田繁春 ▷同和対策部長事務取扱 幡谷豪男 ▷市民経済部長 松本啓 ▷保健衛生部長 辻村昇 ▷建設部長 今西昇 ▷理事 中川弘 ▷市立病院副院長兼外科部長 宮田孝 同事務局長 松村福三郎 ▷消防本部 消防長 仲野広治
- 【次長級】 ▷総務部次長 竹末武明 ▷企

- 画財政部次長 西崎宏 同次長 南野秀秋 ▷民生部次長 佐々木茂 同福祉事務所長 石井清顕 ▷市民経済部次長 松村敬三 ▷同和対策部次長 高橋隆 ▷建設部次長 西辻豊 ▷開発部次長 児玉生一 ▷改良事業部次長 木山丈司 ▷市立病院事務局次長 安井恒雄

- 【課長級】 ▷総務部秘書課長 徳谷浩 人事課長 中野勇 公聴課長 松井一雄 参事 坂口秀司 ▷企画財政部参事兼同和対策部

同和対策実施計画策定室勤務 山中孝一 兼企画課長 西崎宏 兼財務課長 南野秀秋 税務課長 田中俊三 収税課長 市森菅宜 ▷民生部福祉事務所長代理 木下武 児童課長 春藤茂夫 参事兼安中隣保館長 辻村道男 兼西郡出張所長 辻村利一 ▷市民経済部市民課長 乾亮 産業課長 巽年夫 公害課長 岡本清 参事 松本勘二 ▷同和対策部連絡調整課長 中村春雄 ▷保健衛生部衛生課長 松村博 清掃事業所長代理 森田桂司 ▷建設部 兼管理課長 西辻豊 河川課長 阪口和隆 参事 伊藤勝洋 ▷開発部指導課長兼同和対策部同和対策実施計画策定室勤務 古屋敷栄 区画整理課長 竹内正 兼用地課長 児玉生一 参事兼同和対策部同和対策実施計画策定室勤務 佐藤信二 参事 広川尚道 ▷改良事業部改良課長 胎中隆 住宅管理課長 金井律夫参事 大北正 ▷市立病院事務局 兼庶務課長 安井恒雄 ▷総務部勤務大阪府都市競艇組合へ派遣 中村孝一 同大西登

【課長補佐級】 ▷総務部秘書課長補佐兼秘書係長 吉本智 庶務課長補佐兼庶務係長 小路勝治 久宝寺出張所長 福沢実 竹淵出張所長 吉村芳夫 職員課長補佐兼職員係長 進藤栄一 公聴課長補佐兼広報係長 菊田浩 ▷企画財政部企画課長補佐兼統計係長 山本清幸 企画課長補佐兼行政管理係長 浅井祥多 財務課長補佐 西田正税務課長補佐兼市民税係長 浅野敦樹 収税課長補佐兼収税第1係長兼民生部社会課勤務 村上薫 ▷民生部福祉事務所主幹兼庶務係長 柳原時男 同主幹兼福祉第1係長 木下美喜男 同主幹兼福祉第3係長 平田薫男

児童課長補佐 川島陽一 ▷市民経済部市民課長補佐兼市民係長 藤木昭市 市民課主幹 中田浩吉 産業課長補佐兼商工係長 奥野義明 産業課主幹 山本新蔵 公害課長補佐兼公害対策係長 中口勝 ▷同和対策部連絡調整課長補佐兼庶務係長 川元史朗 連絡調整課長補佐兼連絡調整係長 住本重雄 ▷保健衛生部衛生課長補佐 鉄林寛 衛生課主幹兼防疫係長 寺島正男 清掃事業所主幹兼庶務係長 村田阪次郎 清掃事業所清掃第1係長 南田満 清掃事業所主幹兼清掃第2係長 浜田重治 衛生処理場長補佐 片岡一治 ▷建設部管理課主幹兼検査係長 吉村英夫 道路課長補佐兼工事係長 東口勝美 建築課長補佐兼建築係長 藪内俊彦 ▷開発部計画課長補佐兼計画係長 柿川長治 指導課長補佐兼指導係長 川上章 ▷改良事業部改良課長補佐 門田猛 改良課長補佐兼改良第2係長 西原優 ▷市立病院事務局至業課長補佐兼管理係長 山下正幸

【係長級】 ▷総務部庶務課庶務係主査 杉元部 兼人事課人事係長事務取扱 中野勇 研修係長 脇屋博年 給与係長 鴻池泰範 公聴課公聴係長 松田崇明 ▷企画財政部 兼企画課企画係長事務取扱 山中孝一 財務課財務係長 白木順一郎 用度係長 長田稔 税務課固定資産税第1係長 中西豊治 固定資産税第1係主査 志田生夫 固定資産税第2係長 松川好一 収税課収税第2係長 丸山昇一 ▷民生部社会課厚生係主査兼掛隣保館勤務 高階尚史 厚生係主査兼安中隣保館勤務 木村通宏 厚生係主査兼労働会館分館勤務 萬成良章 児童課児童係長 勝本恵勇 指導係長 田中治 ▷市民経済部市民課調査資料係長 水田和正 年金第1係長 岩崎健二 兼年金第2係長 岸本安彦 兼産業課農林係長事務取扱 松本勘二 公害課交通対策

係長 田中順治 ▷保健衛生部保険課取納係長 籠田泰二 衛生課保健係長 山本雅弘 清掃事業所事業管理係主査 北村義和 事業管理係長事務取扱 森田桂司 ▷建設部管理課検査係主査 木本暢章 兼道路課明示係長事務取扱 伊藤勝洋 明示係主査 大河綱 維持係長 村上林平 下水道課工事係長事務取扱 杉下昌吾 工事係主査 中垣守且 工事係主査 河辺正三 河川課河川係長 榎良春 河川係主査 大西常三 排水係長 萩原康司 建築課管轄係長 種谷正治 計画課事業係長事務取扱 橋口謙一 ▷開発部 兼区画整理課換地係長 福田武 区画整理課工事係長 阪本克実 用地課用地第1係長 村沢一雄 用地第2係長 西村弘 ▷改良事業部改良課計画係長 福井仁朗 計画係主査 竹本正良 改良第1係長 塚口千之 住宅管理課管理係長 赤沢久也 ▷会計室会計係長 森本勝 ▷市立病院事務局庶務課庶務係長 河野俊 医業課業務係主査 藤林嘉明 調度係長 石井明治

【市議会事務局】
▷次長兼庶務係長事務取扱 鶴田彰 主幹 兼議事係長 清水通 調査係長 為井正美

【教育委員会】
【部長級】 ▷管理部長 本多秀治 ▷同和教育室長 川内俊彦

【次長級】 ▷管理部次長 森康雄 ▷指導部次長兼同和教育研究室長 清水進 次長兼指導課長 信明芳照

【課長級】 ▷管理部総務課長 西川正和 施設課長 堅田治 参事 辰巳重男 参事兼施設課施設係長事務取扱 葛西信弥 学校給食課長兼給食指導係長事務取扱 野津和義 ▷指導部社会教育課長 藤澤利晃 ▷同和教育室長代理 牧野博 ▷公民館長 金田満六

【課長補佐級】 ▷管理部総務課長補佐兼庶務係長 山中孝志 学校給食課長補佐兼学校給食センター所長 金井幸男 学校給食課主幹 佐竹毅一 ▷指導部社会教育課長補佐 木田利平 社会教育課主幹兼青少年係長 小松雅巳

【係長級】 ▷管理部総務課企画調査係長 田中宏幸 学務課学務係長 星合正明 教職員係長 宮崎博男 兼施設課管轄係長事務取扱 堅田治 ▷指導部社会教育課社会教育係長 山崎美津夫

【水道局】
【部長級】 水道局長 西川爽

【次長級】 次長兼施設課長 宮内右和
【課長級】 ▷総務課長 中谷谷二 ▷営業課長 勝田甲三 ▷施設課参事 永木敏夫

【課長補佐級】 ▷総務課長補佐 辻村弘 ▷営業課長補佐 福田雅次 同 山中芳夫 ▷給水課長補佐 藤田俊二 ▷施設課長補佐 寺西健 同 福中保則

【係長級】 ▷総務課庶務係長 西岡昭尚 庶務係主査 樹井康彦 人事係長 佐々木義次 經理係長 塩谷邦夫 調度係長 西脇富雄 営業課業務係長 泉谷幹夫 計量係長 竹田正雄 計量係主査 松下延良 収納係長 三野一男 給水課管理係長 朝田勇 管理係主査 梶野信也 管理係主査 九十九武志 維持係長 米村愷 維持係主査 西堤敏夫

給水第1係長 阪本昇 給水第2係長 辻村静男 給水第2係主査 田中照雄 施設課計画係長 長田博吾 工事係長 坂田忠義 浄水係主査 平木徹工事係主査 吉本輝





市の話題

●「ワッショイ、ワッショイ」と久宝寺で夏祭りが行なわれました

子どもたちに祭りの気分を味わってもらおうと久宝寺の新興子ども会育成会（北山格会長）会員が協力し、酒だると角材を使いみこしを作り、先月18、19日の許麻神社の祭礼に子どもたちがこのみこしをかつぎ、町内を練り歩きました。

このみこしは、大きさ長さ4m、幅1.5m、高さ70cmで3台作りました。

1つのみこしに約40名の子どもたちがハッピなどのハデな姿は避け、トレパン、トレンチの体操姿でかつぎ町内を練り歩きました



●大正中でことしも「1人1ハチ運動」を行なっています

「1人1ハチ運動」の大正中（門野敬男校長）では、ことしも菊を育てていますが、夏休みに入ってからも生徒が文書で水やりと草むしりに汗を流しています。

ことしも5月はじめに各クラス代表がトロ箱にさし木をし、6月はじめに全校生 424名がそれぞれ自分のハチに植えかえました。昨年までの小菊にかえて栽培もむずかしいに大輪に取り組んでいます。現在、大きいのは20cm くらいですが、9月末には、中庭いっぱい菊の香がただよふことでしょう。



●吾妻ひな子さんが「1日食品衛生監視員」をつとめました

八尾保健所は、府の協力を得て先月23日、漫談家の吾妻ひな子さんを「1日食品衛生監視員」にむかえ、八尾、柏原市内の商店街、商店を監視しました。

吾妻さんは、店員たちに「そうじは毎日していますか、夏ですからハエやゴキブリにはじゅうぶんに注意してください。」など注意や質問をし、終始あいさつをふりまいて同行者などを笑わせていました。

商店街を回った結果、吾妻さんは「まずまず」と話していました。

●住吉区盲人福祉協会が、八尾飛行場を見学しました

住吉区盲人福祉協会会員が先月16日、日本産業航空KK（藤本直社長）の好意で飛行場見学とセスナ機で遊覧飛行を行ないました。

これは、1度は飛行機に触れてみたい、乗ってみたいと願う会員が日頃から多く、会長らが中心となり、実現したものです。

この日、会員25名は飛行機、飛行場の説明を聞いた後、係員の指示でセスナ機のプロペラ、尾翼に触れましたが、はじめて飛行機に手をやる会員らはとてもうれしそう。この後一般料金の半額で15分間遊覧飛行しました。



●道路パトロールを充実するため、専用車が購入されました

道路課では、45年6月末から「道路パトロール隊」を組織し、毎週火曜日（午後）、金曜日（夜間）の2日間、市道のパトロールを行なっていますが、このパトロールを充実するため先月28日、専用パトロール車を購入しました。

このパトロールは、道路の状況を把握し、常時良好な状態に保ち、不法、不正な道路占有を排除するために、現在34名の課員が7班



に分かれて行なっているものです。

仕事として①道路および道路付属物の損傷の発見、②道路上の工事施行状況の監視および指導、③道路上の工事の道路標識、危険防止設備の監視および指導などが中心で、適宜関係業者、会社に連絡しています。

この車は、市民からの連絡、緊急事態発生の際にいつでもすぐに出発できるようにと購入されたものです。

また、4日、大橋市長も同乗し、市内の道路パトロールを行ないました。

しあわせを築く道

■水平社解消意見が出されます

長野県佐久郡野村春沢区の戸数は、107戸。そのうち未解放部落は8戸でしたが、区有林及び村社諏訪神社の所有林に対する入会権から排除されていました。

このような差別に対して、8戸が団結して1931年（昭和6年）1月に、一切の区有財産に対する入会権を平等にみとめること、区有財産の収益の分配、氏神の氏子権確認、神社の祭典への参加、その他を要求したのです。

区の代表者と部落の代表者が会見したのですが、区の代表者は頭から拒否し、逆に警察をよんで、部落の人々におそいかり、検挙するという始末でした。

そこで、14の水平社支部と全国農民組合佐久地区との共同闘争で、春沢事件糾弾闘争団が結成され、①学童同盟休校②税金不納③いっさいの官製団体（青年団、処女会、在郷軍人会、消防組等）即時脱退が決議され、実行されたのです。

このように、全国水平社第9回大会を契機として、水平社は、生活をまもる経済闘争に力をそそぎ、部落の人々を農民組合や労働組合に組織していった運動を展開するのです。

そのような中で、1931年（昭和6年）12月の全国水平社第10回大会で、九州連合会から水平社解消意見が出さ



同和問題入門

れました。

それは、全国水平社は、部落民ということで資本家も労働者も含まれている組織であり、その結果、全ての部落民は同胞であり、反対に全ての一般民は、労働者も農民も資本家・地主と同様に敵であるというような排外主義・水平社第一主義におちいることになるから、解消して農民組合・労働組合として運動を行なうべきという意見でした。

しかし、福岡連隊差別事件や様々の生活権擁護闘争は、国民としての権利をみとめられていないものが、義務だけつくす必要はないという考えのもとに、いわゆる国民の3大義務とされた義務教育、納税、および兵役をともに拒否するというやり方をとっていたのです。このことは、水平社として、部落民として運動を展開すること自体が、反軍国主義的となり、国家権力とすぐぶつかる内容をもっていることを示しています。

ですから、水平社がすべての部落民をふくんだ組織だから、排外主義となるのだという水平社解消意見は誤っていました。

そのため、水平社を解消するということではなく、水平社の運動の内味を充実させるというようになっていくのです。